

日本文化大學

2023 年度 IR BOOK

2023 年 5 月 1 日時点の収集データに基づく。

目次

I	学生数	1
II	入学者数・入試状況	3
III	卒業者数・進路状況	5
IV	成績状況 (GPA 値の分布)	8
V	教員数・ST 比	11

I 学生数

(1) 大学全体の学生数および定員充足率

2023年度における大学全体の学生数は979人、定員充足率は122.4%であった(図1.1)。本学における収容定員数は各学年200人、全体800人である。定員および定員充足率は、2019年度から2022年度まで共に増加したものの、2023年度には減少した。いずれの年度も、定員割れを満たすことなく学生数は推移していた。今後も収容定員数に即して学生数を確保することが課題の1つである。

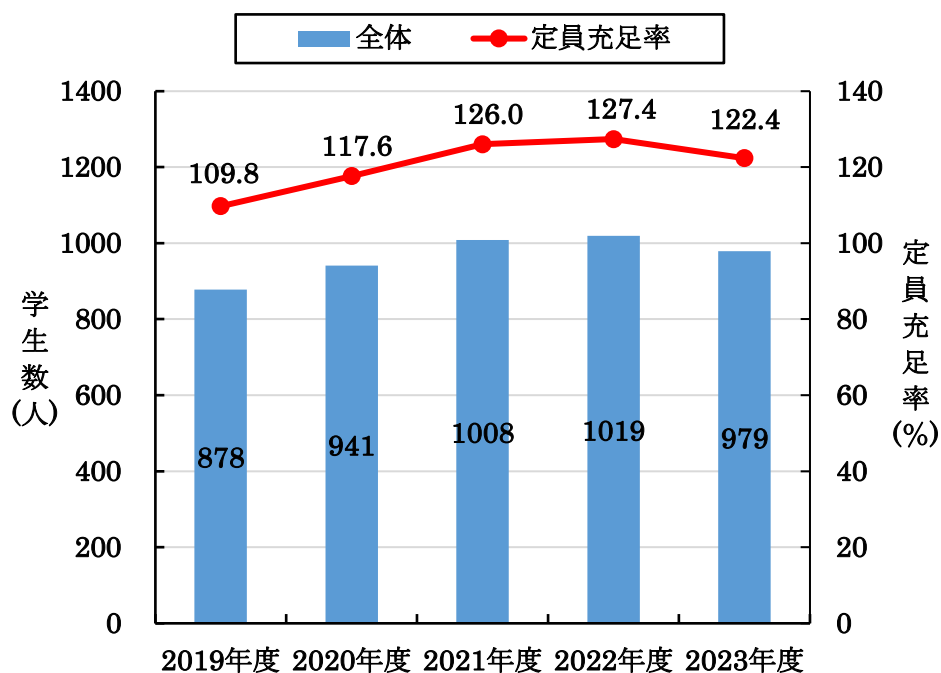


図 1.1 2019年度から2023年度までの大学全体の学生数と定員充足率

※定員充足率=100×(大学全体の学生数÷大学全体の収容定員数)

(2) 男子学生数、女子学生数、女子率

2023年度における男子学生数は767人、女子学生数は212人、大学全体の学生数に対する女子学生数の割合（女子率）は、21.7%であった（図1.2）。2019年度から2023年度までの女子率の変化を見ると、微増傾向といえる。女子率のさらなる向上が今後の課題である。

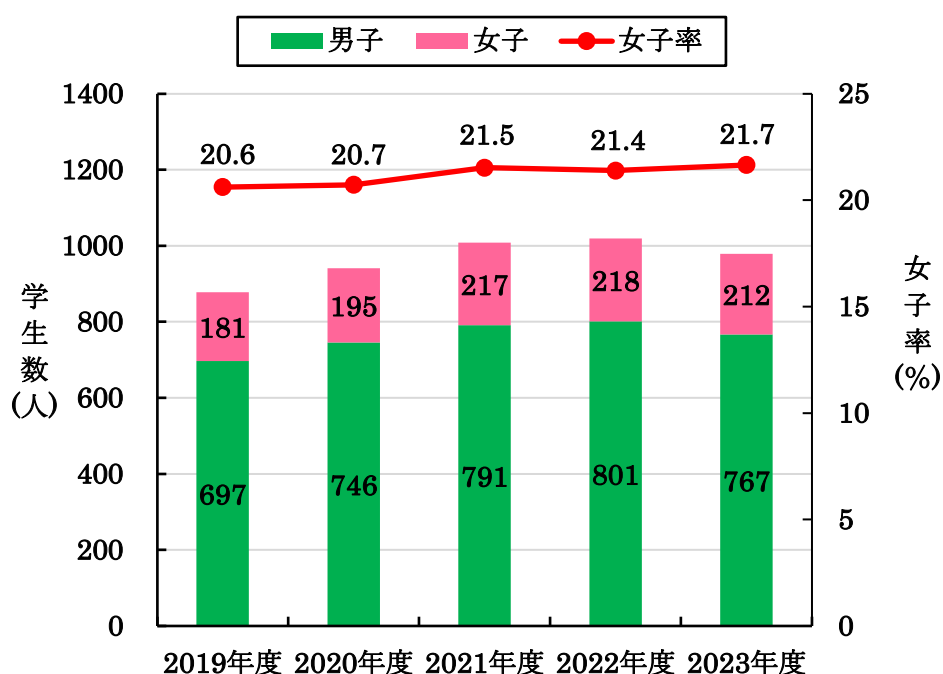


図 1.2 2019年度から2023年度までの男子学生数、女子学生数、女子率
※女子率=100×(女子学生数÷大学全体学生数)

Ⅱ 入学者数・入試状況

(1) 入学者数

2023年度における大学全体の入学者数は238人、入学定員充足率は119.0%であった(図2.1)。本学における入学定員数は200人である。入学者数および入学定員充足率は2023年度には減少したものの、100%以上を示し、定員割れをすることなく推移した。

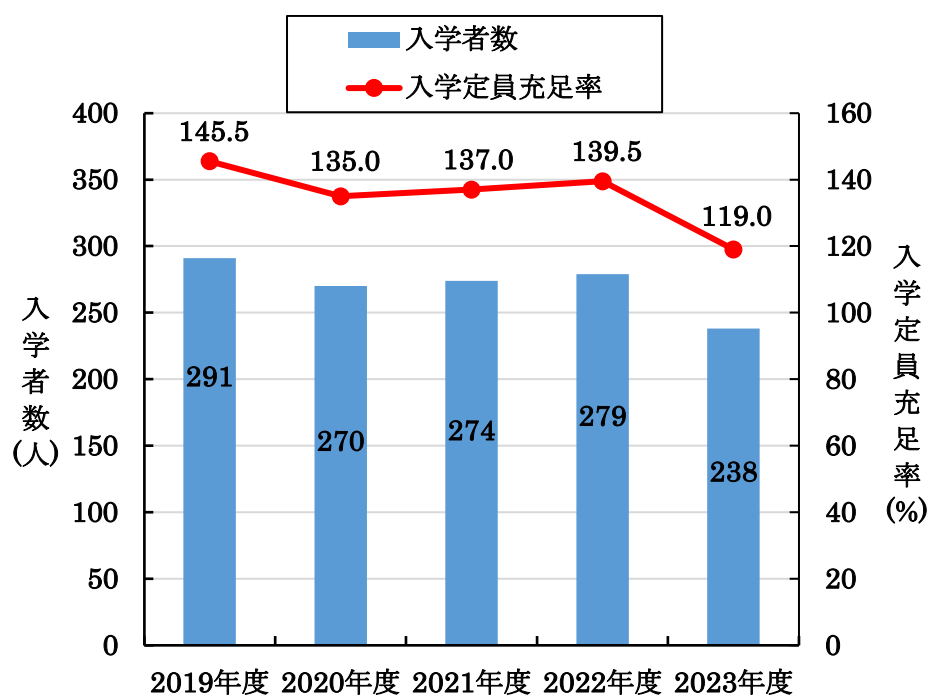


図 2.1 2019年度から2023年度までの入学者数と入学定員充足率

※入学定員充足率=100×(入学者数÷入学定員数)

(2) 入試状況

2023年度の志願者数は327人、合格者数は270人、入学者数は238人であった(図2.2)。2019年度から2023年度までにかけて志願倍率および志願者数は、著しく減少した。人口減少時代においては、今後志願者数や入学者数が減少することが予想される。今後も入学定員に即して入学者数を確保することが、重要な課題の1つである。

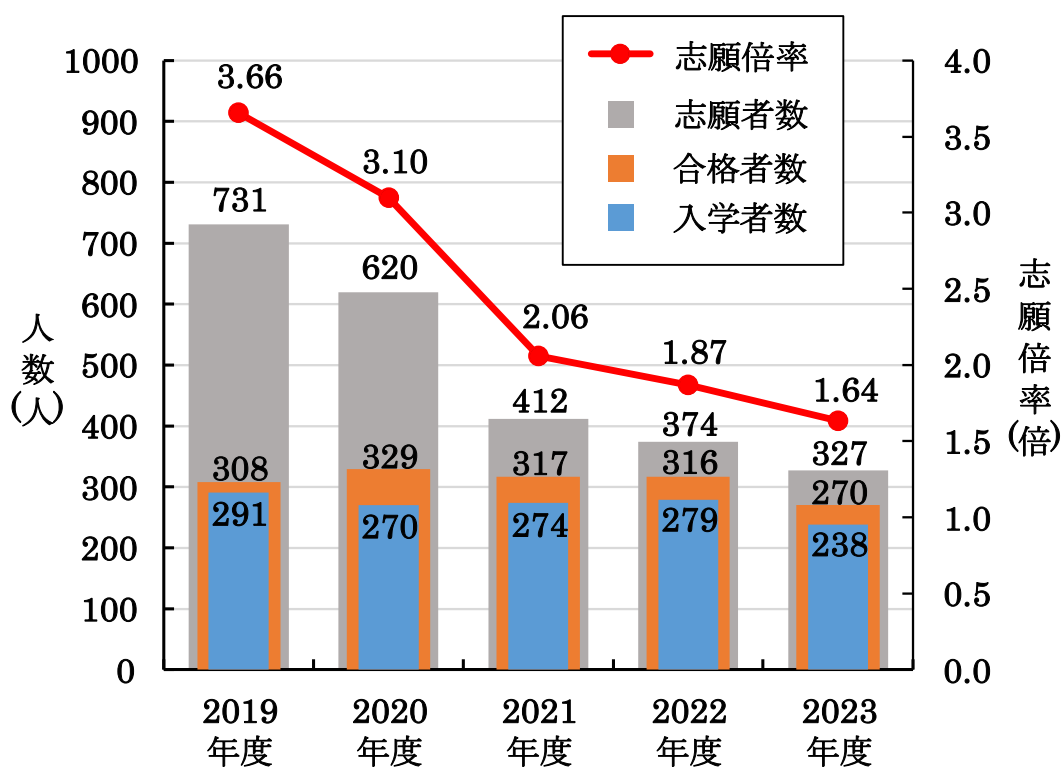


図 2.2 2019年度から2023年度までの志願者数、合格者数、入学者数、志願倍率
※志願倍率=志願者数÷入学定員数

Ⅲ 卒業者数・進路状況

(1) 卒業者数

2022年度における大学全体の卒業者数は、234人であった（図3.1）。卒業者数は2019年度から2022年度までにかけて増加した。

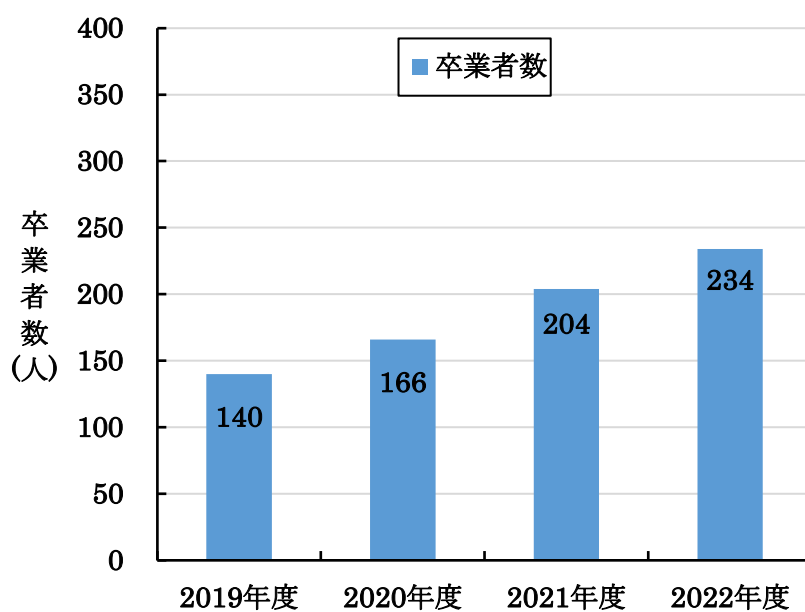


図 3.1 2019年度から2022年度までの卒業者数

(2) 進路状況

2022 年度における大学全体の卒業者数、就職希望者数、就職者数、および就職率は、それぞれ 234 人、227 人、223 人、98.2%であった（図 3.2）。2019 年度から 2022 年度までの就職率は、いずれも 96%以上となる高い水準であった。図 3.3 には 2019 年度から 2022 年度までの産業別就職者の割合を示した。いずれの年度においても公務員への就職者が就職者全体の 40%以上を占め、2022 年度については 52.5%という高い値であった。

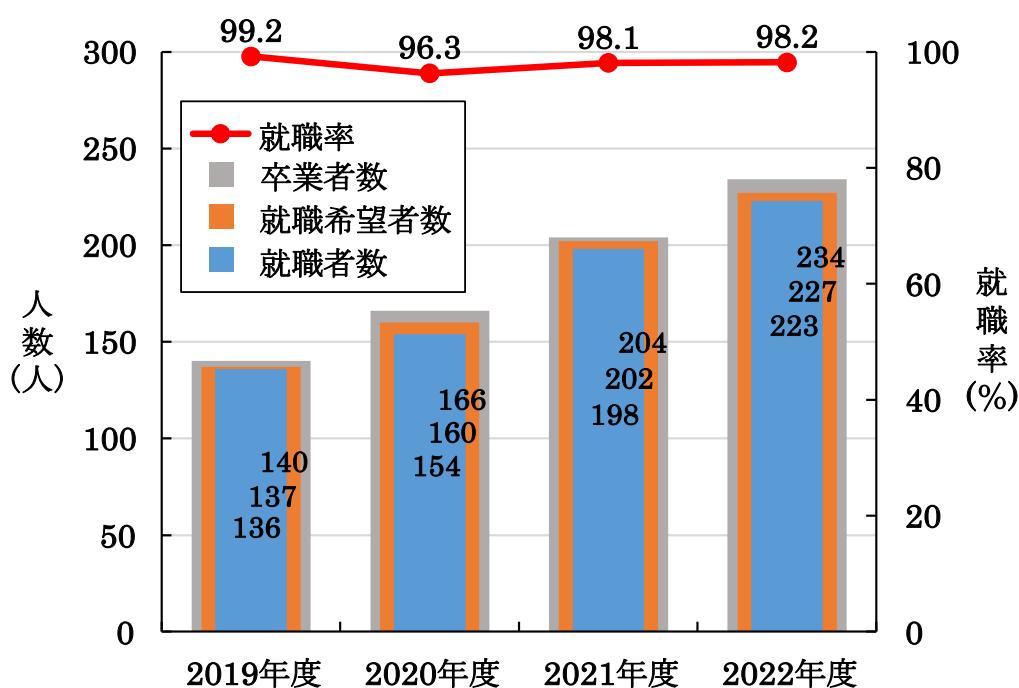


図 3.2 2019 年度から 2021 年度までの卒業者数、就職希望者数、就職者数、就職率
 ※就職率 = $100 \times (\text{就職者数} \div \text{就職希望者数})$

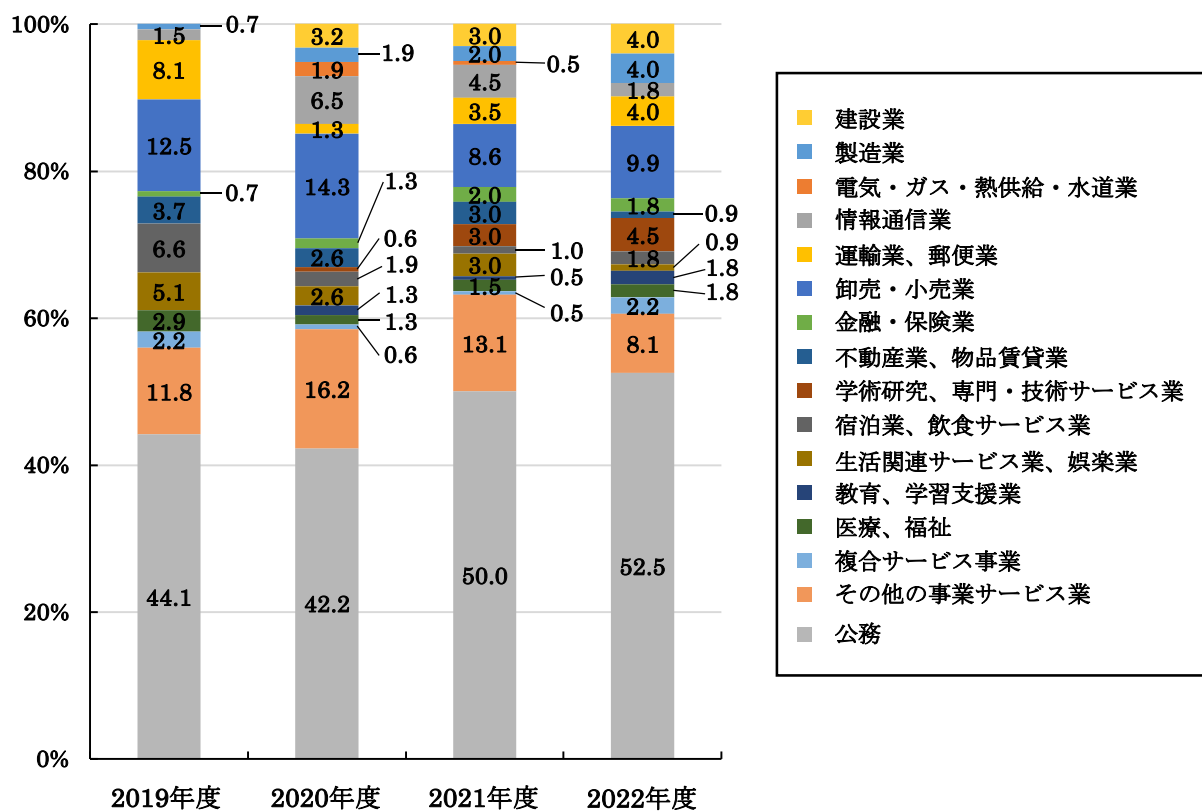


図 3.3 2019 年度から 2022 年度までの産業別就職者の割合

IV 成績状況 (GPA 値の分布)

2021 年度および 2022 年度における大学全体の学生全体の GPA 値の平均値±標準偏差は、それぞれ 1.98 ± 0.62 、 2.00 ± 0.66 であった。図 4.1 には両年度における各学年の GPA 値分布を示した。すべてに共通して、右側に裾が伸びた分布を示した。そこで、両年度における各学年の GPA 値の中央値を算出したところ、2021 年度では 1 年次から順に 1.85、1.88、1.94、1.90、2022 年度では 1 年次から順に 1.72、1.89、2.02、2.00 であった。

2020 年度、2021 年度、および 2022 年度における卒業生の通算 GPA 値（入学年度から卒業年度までの GPA 値）の平均値は、それぞれ 1.89 ± 0.58 、 1.91 ± 0.59 、 1.98 ± 0.54 であった。図 4.2 には、2020 年度、2021 年度、および 2022 年度における卒業生の通算 GPA 値（入学年度から卒業年度までの GPA 値）の分布を示した。2020 年度から 2022 年度にかけて、右側に裾が伸びたものから正規分布に近づくようにして分布が変化した。また、卒業生の通算 GPA 値の中央値を算出したところ、2020 年度では 1.78、2021 年度では 1.74、2022 年度では 1.91 となり、卒業生の通算 GPA 値は、2022 年度で向上したと捉えられる。入学年度から卒業年度までの GPA 値については、中央値が 2.00 以上となるように授業等の改善に取り組むことが今後の課題の 1 つである。

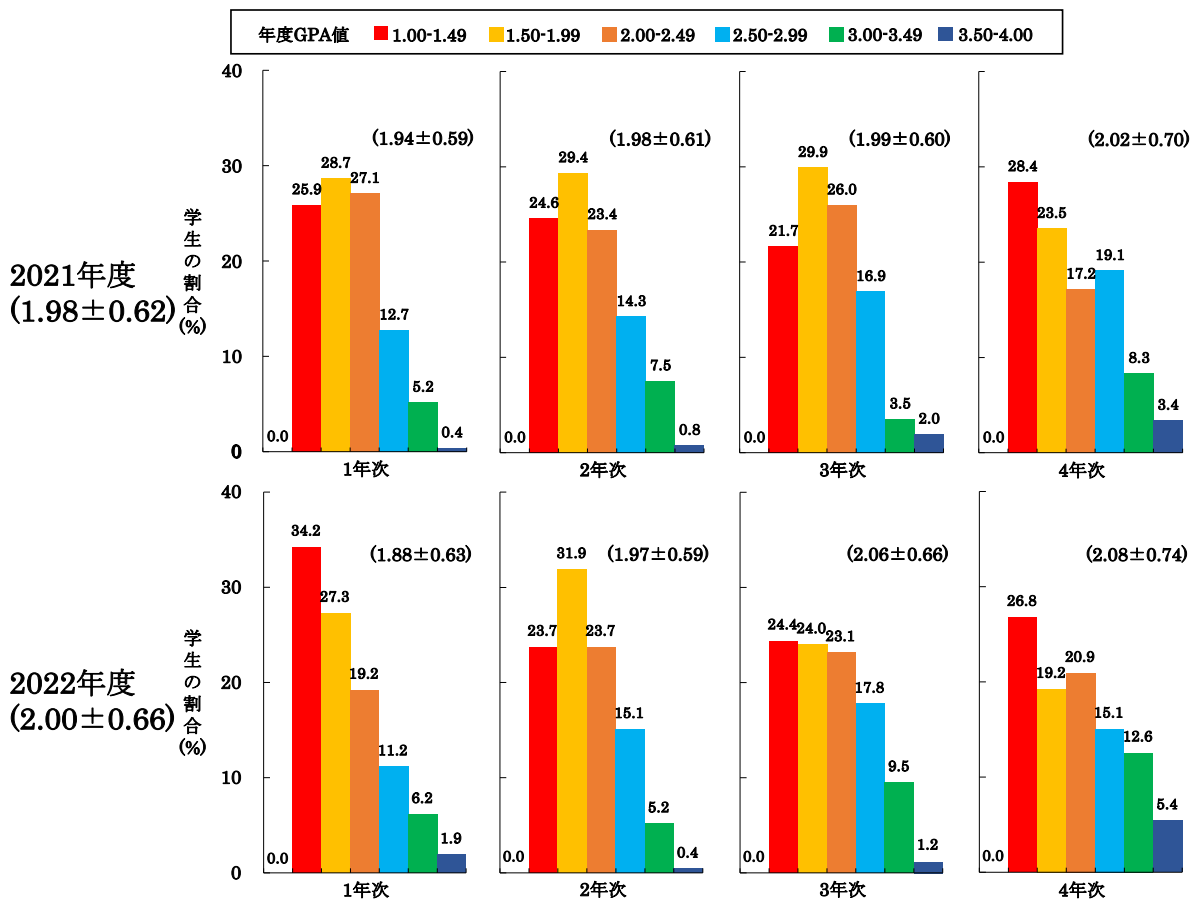


図 4.1 2021 年度および 2022 年度における各学年次の GPA 値の分布

※()内数値は各学年次における GPA 値の平均値±標準偏差

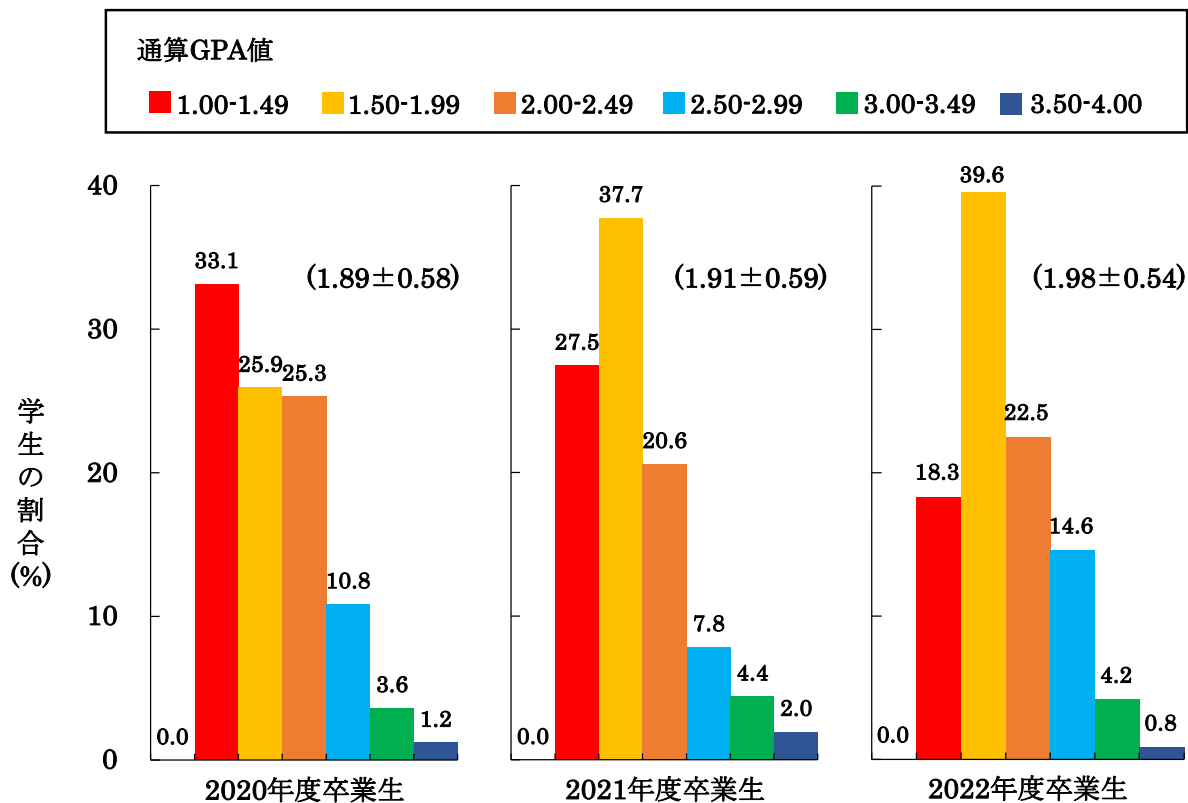


図 4.2 2020 年度から 2022 年度における卒業生の通算 GPA 値の分布
 ※()内数値は各年度卒業生における通算 GPA 値の平均値±標準偏差

V 教員数・ST比

2023年度における大学全体の専任教員数は26人であり、専任教員1人あたりの学生数（ST比）は、37.7人であった（図5.1）。2023年度における大学全体の非専任教員数は19人であった（図5.2）。2019年度から2023年度までの変化をみると、専任教員数はほぼ横ばいであったものの、ST比は微増したことが示された。また、2023年度には、非専任教員数は著しく減少した。

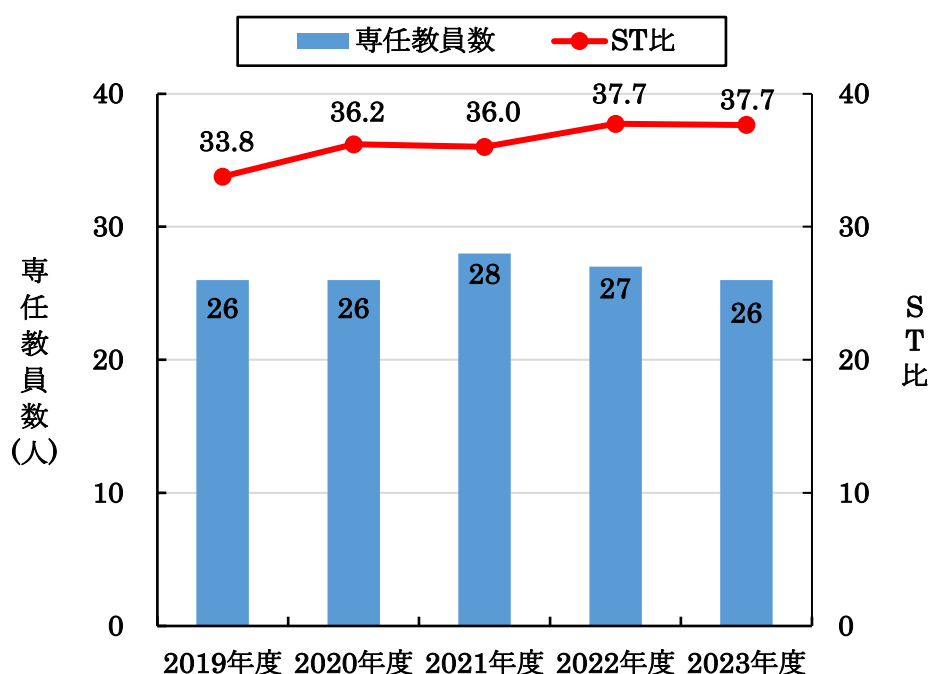


図 5.1 2019年度から2023年度までの専任教員数、ST比
※ST比＝大学全体の学生数÷専任教員数

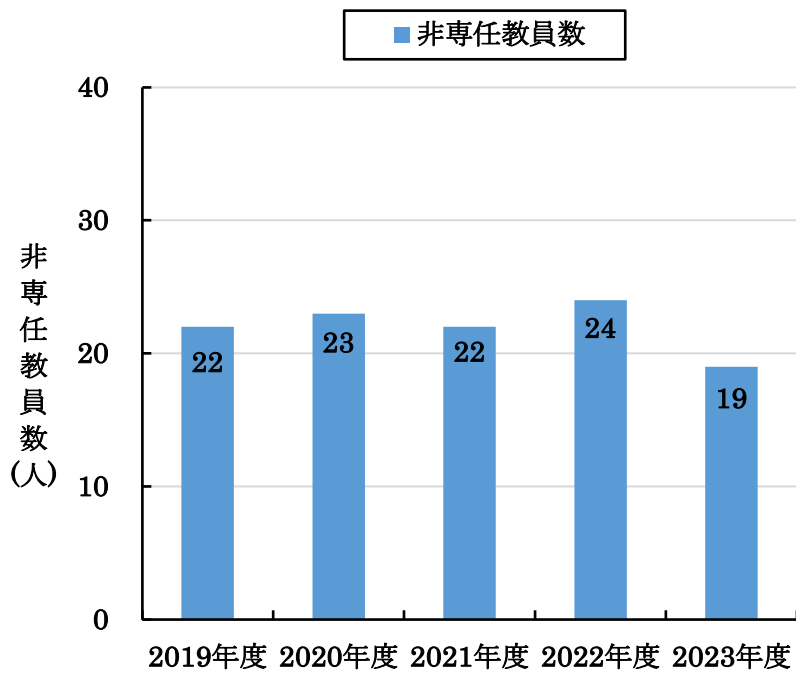


図 5.2 2019 年度から 2023 年度までの非専任教員数

日本文化大學 IR 推進室

〒192-0986 東京都八王子市片倉町 977 番地

電話：042-636-5211